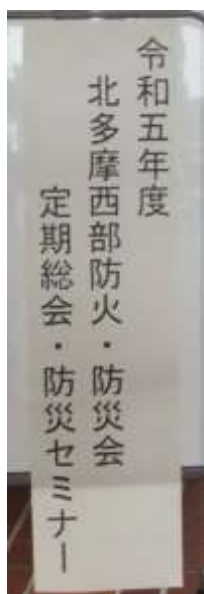


# 令和5年度北多摩西部防火・防災会定期総会

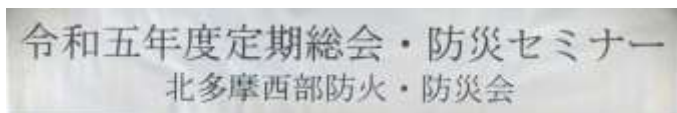
2023年08月27日  
南街・桜が丘地域防災協議会

令和5年度の北多摩西部防火・防災会が武蔵村山市桜ホールで予定通り開催されました。総会は関係者挨拶、役員紹介の後、

- 本会の令和5年度行事予定の説明(北多摩西部消防署)
- 防災セミナー(東京都総務局総合防災部)
  - ◎ 「関東大震災から100年」; DVD
  - ◎ 「マイ・タイムラインの作成要領」「水災VR」が実施されました。



参加団体受付



1. 本会の令和5年度行事予定の説明  
本紙5～11ページの「令和5年度総会」資料により北多摩西部消防署より説明された。
2. 「関東大震災から100年」; DVDの投影  
「関東大震災から100年」がDVDにより投影されました。



画像により災害状況の説明がされた



大きな揺れのあった地域

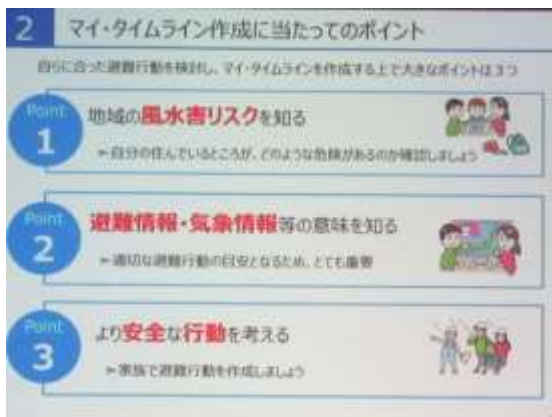
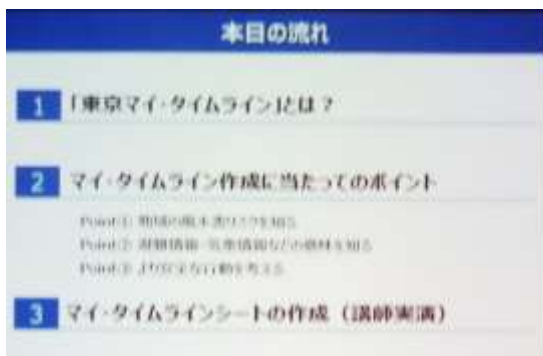


### 3. マイタイムラインセミナー

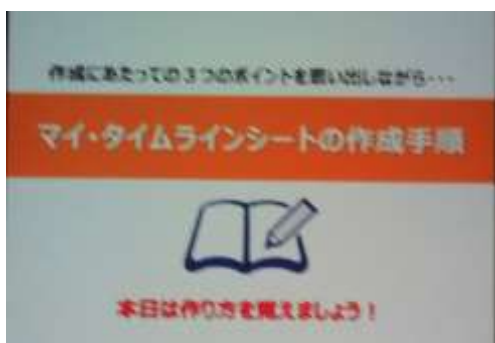
#### (1) マイタイムラインの作成方法の説明

マイタイムラインの作成方法がプロジェクター及び配布資料により説明されました。

東京マイ・タイムラインセミナー  
東京都総務局総合防災部



#### 配布された資料



マイタイムライン作成の一例

東京の大きな川のそばにお住まいの東さん一家のマイタイムライン

**私(夫)** 東京太郎：町内会で活動

**妻** 東京香

**子ども** 東京之助

**母** 東京子：持病がある。

※ 妹一家が数階先の高台に住んでいる。

名前 **東京太郎**

家族構成 **私、京香、京之助、母**

## 台風が近づいているとき!

警戒レベル

1      2      3      4      5

避難情報

① 避難に関する情報      自主避難など注意の呼びかけ      **高齢者等避難**      **避難指示**      緊急安全確保

必要な情報

① 大雨に関する気象情報 → 大雨・洪水注意報 → **大雨・洪水警報** (大雨や洪水による2階以上の浸水想定)

② 風に関する気象情報 → 強風注意報 → **暴風警報** (暴風による2階以上の浸水想定)

▼ お住まいの地域によって必要となる情報 ※必要な情報は①～④のマークを起すように!

③ 高潮に関する情報 → 高潮注意報 → **高潮警報** (高潮による2階以上の浸水想定)

④ 河川の氾濫に関する情報 → 氾濫注意情報 → **氾濫警戒情報** / **氾濫危険情報** (氾濫による2階以上の浸水想定)

⑤ 土砂災害に関する情報 → **土砂災害警戒情報** (土砂災害の発生が想定される場合)

私と家族 行動

地域

ハザードマップを確認したら、家が浸水することがわかった

母は早めに避難するので、「大雨・洪水注意報」などが発表された段階で、準備開始!

これから妹の家で「お世話になる」ことを伝える

母の携帯電話を確認

町内会で片付けを再確認

町内に片付け

避難準備の開始 (準備にかかる時間: 30分)

準備に必要な時間: 60分

避難開始 (私) (避難にかかる時間: 40分)

避難に必要な時間: 40分

避難開始 (妹) (避難にかかる時間: 90分)

避難に必要な時間: 90分

避難に時間のかかる母は早めに避難

自分の避難に影響が出ない範囲で町内に避難の声かけ

避難する場所 **妹の家**

災害発生又は切迫

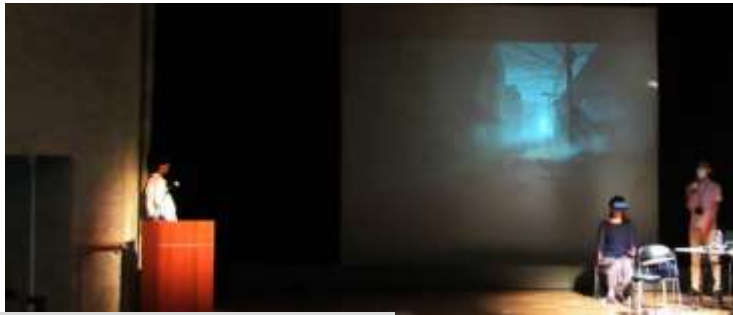
避難完了 (私)

避難完了 (妹)

ハザードマップで妹の家は浸水しないことを確認

(2) VR体験

「水災」に関する避難所への避難を本日の参加者がVRにて自宅から避難所までを各種障害を避けながら到達する実演を行いました。



各種障害の確認しながら避難所へ向かう



地図の確認



避難所へ到着

# 令和5年度定期総会

日 時 令和5年8月27日(日)

午前10時00分から

北多摩西部防火・防災会

## 令和5年度 北多摩西部防火・防災会 定期総会次第

### 《第一部》

- 1 開会
- 2 会長挨拶
- 3 来賓挨拶
- 4 北多摩西部消防署長挨拶
- 5 役員紹介
- 6 令和5年度行事予定

### 《第二部》

- 1 防災セミナー
  - (1) 「関東大震災から100年」DVD
  - (2) 「マイ・タイムラインの作成要領」「水災VR」

講師：東京都総務局総合防災部防災計画課

受託：株式会社アルファネット
- 2 閉会

- 
- 資料1 「北多摩西部防火・防災会」について  
資料2 地区組織表（東大和市、武蔵村山市）  
資料3 令和5年度 行事予定  
資料4 令和4年中の管内火災概要

## 北多摩西部防火防災会について

## 1 防火防災会の概要

消防署と地域との連携を深め、「災害に強い街づくり」を進めることを目的とし、北多摩西部消防署管内（東大和市、武蔵村山市）の自治会の参加により、平成12年に発足しました。

現在は両市合わせて123自治会が参加しており、東大和市を13地区、武蔵村山市を7地区に分け、それぞれに代表区を置いています。

自主防災行動の向上や、火災予防について事業展開しており、本会は市民自ら活動する自主防災組織となっています。

## 2 会長及び副会長

## (1) 会長

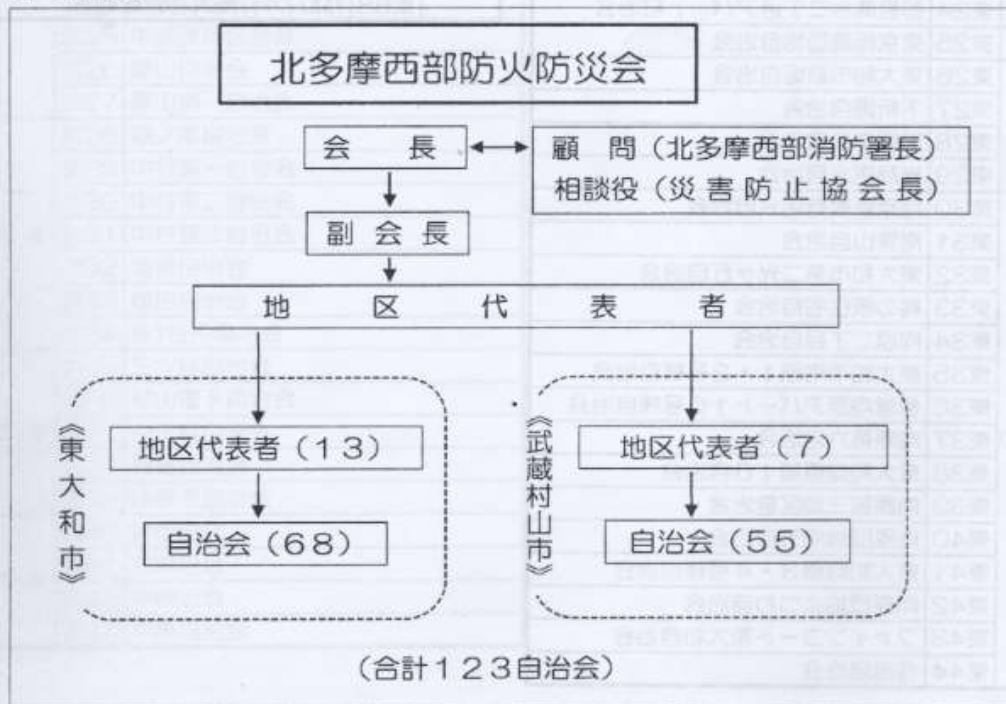
吉澤 幹郎 氏（武蔵村山市）

## (2) 副会長

吉岡 徹男 氏（東大和市）

阿部 光雄 氏（武蔵村山市）

## 3 組織図





## 資料2

## 防火・防災会 地区組織表（東大和市）

上野園

地区	No.	自治会名
東-1	東1	上北台住宅自治会
	東2	東大和上北台1丁目自治会
	東3	J-ツバハ上北台連絡会
東-2	東4	芝中住宅自治会
	東5	芝中団地管理組合
東-3	東6	芋窪東自治会
	東7	芋窪西自治会
	東8	芋窪南自治会
	東9	芋窪中自治会
東-4	東10	蔵敷自治会
	東11	奈良橋自治会
	東12	茶の木台ハイツ自治会
東-5	東13	奈良橋日月自治会
	東14	東邦自治会
	東15	多摩湖畔自治会
	東16	東大和マンション自治会
	東17	湖南自治会
東-6	東18	高木自治会
	東19	狭山自治会
	東20	都営狭山4丁目アパート自治会
東-7	東21	清水自治会
	東22	大和清水団地自治会
	東23	大和団地日生住宅自治会
	東24	都営清水二丁目アパート自治会
東-8	東25	東京街道団地自治会
東-9	東26	東大和市新堀自治会
	東27	下新堀自治会
	東28	新堀中央自治会
	東29	光商店会自治会
東-10	東30	向原新興商店会自治会
	東31	南狭山自治会
	東32	東大和市第二光ヶ丘自治会
	東33	梅の原住宅自治会
	東34	向原二丁目自治会
	東35	東大和市向原1・2号棟自治会
	東36	都営向原アパート10号棟自治会
	東37	向原第六自治会
	東38	東大和向原第16自治会
	東39	向原第三地区自治会
	東40	向原団地第五自治会
	東41	東大和向原3・4号棟自治会
	東42	向原団地よつわ自治会
	東43	ファインコート東大和自治会
	東44	有志自治会

地区	No.	自治会名	
東-11	東45	仲原東自治会	
	東46	プラウド地区自治会	
	東47	栄一丁目自治会	
	東48	栄二丁目自治会	
	東49	東大和市南街栄三丁目自治会	
	東50	南街二丁目協和二自治会	
	東51	南街二丁目協和三自治会	
	東52	大和通り自治会	
	東-12	東53	親和自治会
		東54	東和自治会
		東55	末広一丁目睦会
東56		末広二丁目親交会	
東57		桜が丘森永住宅自治会	
東58		タカギ青梅橋マンション自治会	
東59		タカギ第二青梅橋マンション自治会	
東60		新海道自治会	
東-13	東61	東大和第一光ヶ丘自治会	
	東62	桜が丘4丁目自治会	
	東63	東大和グリーンが丘団地管理組合	
	東64	都営桜が丘団地自治会	
	東65	グリーンが丘 玉川上水自治会	
	東66	玉川上水自治会	
	東67	都営桜が丘団地16・17号棟自治会	
	東68	アガリマツヨ東大和管理組合	

## 資料3

## 令和5年度 行事予定

月	行 事 等
4 月	
5 月	○ 東大和市水防訓練（5月28日（日）東大和市役所）
6 月	○ 武蔵村山市・署合同水防訓練（6月4日（日）野山北運動場）
7 月	
8 月	○ 防火防災会定期総会・防災セミナー（8月27日（日）さくらホール） ○ 防災週間（8月30日～9月5日）
9 月	
10月	○ 東大和市総合防災訓練（10月15日（日）市立第1中学校） ○ 武蔵村山市総合防災訓練（10月29日（日）市立第10小学校）
11月	○ 秋の火災予防運動（11月9日～11月15日）
12月	
1 月	○ 防災とボランティア週間（1月15日～1月21日）
2 月	
3 月	○ 春の火災予防運動（3月1日～3月7日）
通 年 推 進 事 項	1 防災訓練、防災座談会の推進 2 総合防災教育の推進 3 住宅用火災警報器の設置促進 4 家具類の転倒・落下・移動防止対策の普及 5 春・秋の火災予防運動及び防災週間を捉えての一般住宅防火診断

資料4

令和4年中の管内火災概要

中山群福地

管内火災

東大和市

① 火災件数

火災件数	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年 (R6/8/5時点)	過去5年平均	増減		
								前年比	5年平均比較	
合計	18	18	16	20	23	8	19	+3	+4	
建物	小計	10	11	7	12	16	8	11	+4	+5
	全焼	0	1	0	0	1	0	0	+1	+1
	半焼	0	1	0	0	3	0	0	+3	+3
	部分焼	0	2	5	2	2	2	2	±0	±0
物	ほや	10	7	2	10	10	6	7	±0	+3
林野	0	0	0	0	0	0	0	±0	±0	
車両	1	2	2	3	1	0	1	-2	±0	
その他	7	5	7	5	6	0	6	+1	±0	
床面積 (m <sup>2</sup> )	0	332	71	56	303	30	152	+247	+151	
死者	0	0	1	1	2	0	0	±0	±0	
負傷者	3	2	3	4	8	1	4	+4	+4	

・令和4年中の火災件数は23件で、前年と比べて3件増加し最近5年平均では、4件増加しました。

・令和4年中の焼損床面積は303m<sup>2</sup>で、5年平均と比べて151m<sup>2</sup>増加しました。

② 主な出火原因

出火原因	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
1位	放火(9)	放火(5) たばこ(5)	放火(6)	放火(5) 電気関係(5)	放火(10)
2位	電気関係(5)	電気関係(3)	電気関係(5)	たばこ(3) ガス器具(3)	電気関係(4)
3位	ガス器具(2)	ガス器具(1)	たばこ(2)		ガス器具(1) たばこ(1) 内燃機関(1) 火遊び(1) ライター(1) ローソク(1)
4位	たばこ(0)		ガス器具(1)		

※ 出火原因の放火は、疑いを含みます。

・主な出火原因の最多は、放火(疑い含む)の10件で、放火(疑い含む)は最近5年間では常に最多の原因となっています。

・電気関係は4件で前年と比べて1件、たばこ・ガス器具は1件で前年と比べて2件、それぞれ減少しました。また、内燃機関・火遊び・ライター・ローソクも1件でした。